

# 中学生の成長曲線

## 【学校医またはかかりつけ医 診療のポイント】

## 簡易編

出雲学校医会（平成29年7月24日版）

～いずれのケースにおいても、ご家族・本人の心配や不安が強い場合は、専門医への受診をお勧めください～

### ① 身長がかなり高い

「専門医へ受診」または「経過観察」

### ② 過去の身長と比較して伸びかなり大きい

「専門医へ受診」または「経過観察」

### ③ 身長が低い

および

### ④ 身長の伸びるペースが落ちている

《診察ポイント》

身長が半年で2.5 cm以上（1年間で5 cm以上）の伸びがあれば、経過を観察してください。

半年で伸びが2.5 cm未満の場合は、専門医へ紹介してください。

### ⑤ 身長がかなり低い

「専門医へ受診」または「経過観察」

### ⑥ 肥満：肥満度+30 ～+40%

および

### ⑦ 進行性の肥満：肥満度+30 ～+40%

《診察ポイント》

家族歴、本人の食生活・運動・睡眠など生活状況を聞き取り、生活改善の指導を行ってください。

半年以内に再診を促し、改善がみられない場合は、（空腹時）血糖・脂質・肝機能の検査をお願いします。

### ⑧ かなりのやせ：肥満度-20%～-30%

および

### ⑨ 進行性のやせ：肥満度-20%～-30%

《診察ポイント》

家族歴、食生活・運動・睡眠など生活状況を聞き取り、必要があれば貧血等のチェックをお願いします。

\* 「学校医またはかかりつけ医」には、③、④、⑥、⑦、⑧、⑨の生徒が受診する予定です。

\* それ以外で保護者からご相談がありました際は、詳細編を参考にしてください。